したただの郷学園　三条市立森町小学校　学校便り　令和4年9月26日

森小っ子

令和４年度
第６号

教　育　目　標　「進んでやりぬく、たくましい子ども」

※森町小HPのURLは、https://www.city.sanjo.niigata.jp/section/morimatisyo/

ゆくにこみちによらず
「行不由径」

地域に学び、人に学ぶ子どもたち

校長　山宮　尚

９月20日（火）は大型台風の影響により、市内の小・中・義務教育学校が急遽休校となりました。先週は２日間しか登校日がありませんでしたが、校外学習あり、多くの外部講師ありで内容の濃い２日間でした。子どもたちがグーンと伸びる２学期が始まったという感じがします。夏休みが終わってからの４週間を振り返ってみます。

■９月５日（月）…とても暑い日でしたが、三条凧協会の須藤会長をはじめ、４名の方々から来校いただき、**全校で六角巻凧の凧揚げ**を経験しました。文化クラブの子どもたちの願いが全校の活動へと広がったのです。下田地区にも凧合戦に参加する組が誕生していることを知っている子どもが予想以上に大勢いました。

■９月８日（木）…**5年生総合学習で米フェスの出前授業**が始まりました。地域おこし協力隊の山口様や一本道スヂオ様をはじめ、以後毎回、数名の方々が１１月６日（日）に開催される米フェスに参加させていただく子どもたちのために授業に来てくださっています。「僕たちは皆さんの『同志』です。ですから、子ども扱いはしません」。初日からこの熱い言葉をもらっている５年生たちは１年前と２年前の先輩たち（今の中１と小６）のバトンを引き継ぎ、着々と準備を進めています。

■９月９日（金）…**3年生八木神社へ校外学習**、21日（水）…**3年生トリオ校事前交流会**　…　最近は下田大橋下で「しただふるさと祭」が行われていますが、以前は八木神社で雨生大蛇祭が行われていました。石澤様からその祭りの由来や願い、特徴などをお聞きし、下田地区の宝を学んでいます。また、３年生同士で飯田小と笹岡小の仲間たちとともに諏訪田製作所で学ぶために、森町小学校を会場に友達関係を深めていきました。

■９月22日（木）…**6年生が「まちやま」で理科授業を体験**してきました。「どうだった？」と私が聞いたら、「面白かった！」「楽しかった！」の声、声、声。身近なもので学べるように一人一人が自作の「てこのおもちゃ」を持ち帰ってきました。サイエンスホールでは、しただの郷学園の６年生が全員集まり、超大型のてこで理解を深めていました。

地域に学び、人に学ぶ森小っ子が、地域に誇りがもてるようになってほしい。そう願っています。